

定例会議の開催状況

- 1 日時 令和7年4月16日（水）午後1時15分～午後3時35分
- 2 出席者 斎藤委員長、櫻井委員、和田委員、逸見委員、山田委員
本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本部長、警備
第一課長
説明補助者
公安委員会事務室長、交通企画課長、交通聴聞官、運転免許センター
センター長補佐
- 3 議題事項
 - (1) 地域交通安全活動推進委員の委嘱及び解嘱について
交通企画課長から、「地域交通安全活動推進委員として令和7年4月1日からの任期で272名を委嘱したが、これまでに委嘱及び解嘱の申出があったことから、委嘱及び解嘱をしていただきたい。これにより、同委員数は269名となる。」旨の説明があり、審議の結果、委嘱及び解嘱を決定した。
 - (2) 運転免許関係の意見聴取等について
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案18件について、事案内容及び意見聴取等結果の説明があり、審議の結果、取消し18件の行政処分を決定した。
- 4 報告事項
 - (1) 新潟県議会2月定例会の開催結果について
警務部長から、新潟県議会2月定例会の開催結果について、資料に基づき報告があった。
 - (2) 公安委員会宛て苦情申出の受理について（2件）
公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出2件について報告があった。
 - (3) 公安委員会宛て審査請求に関する追加文書の受理について
公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに提出された審査請求に関する追加文書について、報告があった。
 - (4) 令和6年度第4四半期（1月～3月）の監察実施結果等について
首席監察官から、令和6年度第4四半期（1月～3月）の監察実施結果等について、資料に基づき報告があった。

委員から、「有効期限切れのポスターが掲示されていたことを指導したとの説明があったが、警察署を訪れた方がロビーなどに掲示されたポスター等の掲

示物を見られることも多いと思う。有効期限切れのポスターや前月のカレンダーがそのまま掲示されていると、管理が行き届いていない印象を与えてしまうので、ささやかなことかもしれないが徹底をお願いしたい。」旨の発言があった。

委員から、「気になったのは、指示したが理解度が不十分であったということである。組織において、指示の浸透具合をどのように確認するかは課題だと思う。日常の例えば朝礼において署長或いは課長から指示を行い、その記録をきちんとつけた上で監察において若手職員等にヒアリングをして理解度をチェックしていく。このような方法が根づいていくことが非常に大事である。また、監察の際には、規則通りに行っていることを確認することに加え、職員間のコミュニケーションが十分なされているかということも確認いただきたい。」旨の発言があった。

(5) 令和7年春の勲章伝達式について

首席監察官から、令和7年春の勲章伝達式について、資料に基づき報告があった。

(6) 交番・駐在所の再編整備について

地域部長から、交番・駐在所の再編整備について、資料に基づき報告があった。

(7) 春の連休中における山岳遭難防止対策の推進及び降雪期の山岳遭難発生状況について

地域部長から、春の連休中における山岳遭難防止対策の推進及び降雪期の山岳遭難発生状況について、資料に基づき報告があった。

委員から、「先日、県警ホームページから登山届を出そうとしたが、使いにくいと感じた。登山届を出していない方もいると思うが、入力後クリックしたら届出ができるテンプレートのような手軽に出せるシステムがあると届出につながると思う。」旨の発言があり、地域部長から、「ホームページを確認し、改善を検討したい。」旨の発言があった。

委員から、「入山の際は連絡が取れるように携帯電話等の連絡手段を必ず所持するように、関係機関と連携して登山者等により一層の広報をお願いしたい。」旨の発言があった。

(8) 新潟市中央区上所における強盗殺人事件の検挙について

刑事部長から、新潟市中央区上所における強盗殺人事件の検挙について、資料に基づき報告があった。

委員から、「殺人も含めて逮捕できたことは、粘り強い捜査の結果だと思う。」

旨の発言があった。

(9) 自転車安全月間の実施について

交通部長から、自転車安全月間の実施について、資料に基づき報告があった。

委員から、「今朝、自転車利用者が脇見運転の自動車に轢かれ亡くなった事故の報道を見た。自転車のみならず、交通強者である自動車に対しても交通安全の広報強化をお願いしたい。」旨の発言があった。

委員から、「サイクルポリスの活動区域や導入台数はどのようになっているのか。」旨の質問があり、交通部長から、「前年度予算で3台購入した。主に自転車事故の割合が高い新潟市中央区において活動し、その活動をマスコミに取り上げてもらうことにより、県民全体に自転車に関する基本的なルールの定着を図ってまいりたい。サイクルポリスの増強については、交通事故の発生状況を見ながら検討していきたい。」旨の発言があった。

委員から、「ラジオ放送で自動車の早めのライト点灯について広報を行っているが、加えてサイクルポリスの活動を広報したら効果的だと思う。」旨の発言があった。

委員から、「新入学児童が交通事故に遭いやすい傾向にあるとの報道を見た。小学校のみならず、中学校、高校等も含めた新入学の時期にこのような運動を行うことは非常に良いことだと思う。サイクルポリスについては予算の問題もあると思うが、県全域の自転車等利用者に対する指導啓発や指導取締りが目的であることを考えると、少なくとも県内の主要都市に活動を広げていく必要があると思う。」旨の発言があった。